

もりぐち市議会だより

2020

5

春の日 2月定例会

もくじ

- 定例会の審議概要 2～4 ページ
- 代表質問等 5～11 ページ
- 採決結果一覧 12 ページ

クスノキと大枝神社 (大枝東町2-2-23)

市民の皆さまへ

新型インフルエンザ等特別措置法に基づき、国は4月7日に「緊急事態宣言」を発令しました。

本市は、国・府などの方針に準拠して決定した「守口市緊急事態措置（行動計画）」に基づき、感染拡大防止に向けた取り組みを強化しているところです。

私ども市議会といたしましても、この行動計画の内容（特に外出自粛や「3つの密」の回避など）は、感染拡大防止の点で非常に重要であると考えてお

り、今回の難局を乗り越えるため、行政の対応・取り組みを注視しつつ、今後、新型コロナウイルスに関する緊急議案については、迅速に審議を行い、議決機関としての役割に尽力していく所存です。

市民の皆さまには、当分の間ご不便をおかけしますが、自身の健康管理はもとより、今回の事態収束に向けた取り組みへのご理解とご協力をお願いいたします。

2月定例会について

2月20日から3月24日までの34日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から市政運営方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表質問等を行いました。

令和2年度一般会計予算や守口市地域福祉推進基金活動助成事業審査会条例案などの議案21件、議員提出議案3件、人事案件2件、意見書案2件をそれぞれ審議しました。

予算

一般会計予算

〈議案内容〉

歳入歳出予算の総額は、それぞれ64億5千万円であり、主な事業としては、認定こども園等給食費補助事業、西部コミュニティセンター（仮称）レクリエーションホール整備事業、さくら小学校開校準備事業、旧よつば小学校跡地公園整備事業などです。

主な審議経過は、次のとおりです。

〈審議経過〉

○公園整備については、良好な都市環境の創出やまちの防災性の向上などを図るため、まず、大日公園の再整備については、市立図書館隣接地という特

色を生かした公園となるよう、関係部局との協議を行い、設計の具体化に向け取り組むこと。また、旧よつば小学校跡地における防災機能も有した多目的な公園の整備については、旧体育館を一時避難所として活用するため、老朽化などの現況を十分に確認した上で改良を行い、有事に備えること。また、

体育館内に地域での中核的な備蓄倉庫を設置するため、危機管理部局とともにその機能について検討を行い、設計を進めること。



○にぎわい交流施設最適配置調査については、京阪守口市駅前周辺へのホール機能の誘導可能性など予備調査を実施するが、現実的かつ多角的な視点で、事業手法や事業経費などの研究を行い、今後、実現可能な方針策定へとつなげるよう取り組むこと。



京阪守口市駅周辺

○部活動指導員配置については、令和元年度、市立中学校2校に1名ずつ試行配置を行い、専門的な技術指導の実施や教員の負担軽減などの効果が出ている。新年度より全校配置を行うことから、各学校の意見や実態を踏まえ、部活動指導員のより有効な活用方法を見出すこと。また、これまで社会人など外部人材の協力も得ながら部活動の実施を行ってきたが、教育委員会としては、学校統合や生徒数の減少などの実情を踏まえ、引き続き柔軟な視点で、生徒にとってより良い部活動の在り方について研究・検討を行うこと。

○健康寿命延伸啓発冊子については、例えば生活習慣病やロコモティブシンドローム（運動器症候群）などは、未然防止が重要であるため、高齢者はもちろんのこと、中年と言われる世代の市民にとっても健康づくりの意識がより高まるような紙面となるよう取り組むとともに、今後啓発効果の検証・確認を行うこと。



○工業活性化支援については、事業者などのニーズを考慮し、新たに市独自に補助金制度を創設したということであるが、今後、商工会議所などの関係機関を通じて、事業者へ積極的に働きかけ、当該補助金の有効活用を努めること。また、従業員の高齢化や若者の雇用の確保など、事業者が直面しているさまざまな課題に寄り添いながら、関係機関とも連携を図り、支援に取り組むこと。

○避難所環境充実化促進については、これまで配備した備蓄品の量や使用期限など、効率的な把握方法の研究を深めながら、有事に備え管理を徹底すること。また、女性などへのプライバシーの保護や乳幼児連れの方への支援の点からも、幅広い視点を持ち備蓄品の充実に努めること。なお、今回新たに配備する段ボールベッドなどは、数が限られているため、混乱を招かないように避難所開設時における具体的な活用方法を検討することなどの意見がありました。

〈一般会計予算に対する賛成意見〉
 ・子育て環境の充実、都市環境の創出、さらなる改革など、時代の流れをしつかりと見据えたものである。特に子育て世代への重点的な投資は、この世代が本市に定住することで、次の高齢者や本市を支える存在となることなどから賛成。

〈一般会計予算に対する反対意見〉
 ・人件費が削減され、委託料などの物件費が増加する、本市の自立を阻害するようなり方は認められないことなどから反対。
 〈結果〉
 賛成多数で可決しました。

条例

地域福祉推進基金

活動助成事業審査会条例案

〈議案内容〉

地域福祉推進基金を利用して地域福祉活動を行う個人・団体に対して、助成金を交付するにあたり、その助成対象となる活動や助成額を審査する審査会を設置するための条例を制定するものです。

〈審議経過〉

応募要件など、事業内容について幅広く周知を図り、高齢者・障がい者等の社会参加や児童への支援など、福祉ニーズの多様化を踏まえた市民の主体的な地域福祉活動のさらなる推進に役立てるよう努めることなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



生活困窮者自立相談支援事業等
 プロポーザル選定委員会条例案

〈議案内容〉

生活困窮者及び生活保護受給者の自立支援に係る事業者の選定について調査審議する選定委員会を設置するための条例を制定するものです。

〈審議経過〉

法改正により新たに実施が求められる生活困窮世帯の家計相談などへの対応はもちろんのこと、例えば緊急時の食料支援やひきこもりの状態にある要支援者へのアウトリーチなど、これまで就労支援などの事業を実施する中で見えてきた改善点や多角的な支援の在り方にも着目し、事業者選定に当たることなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



**庁舎改修事業者
プロポーザル選定委員会条例案**

〈議案内容〉

庁舎の空調設備などの老朽化設備の更新、省エネルギー化推進のための改修事業に係る事業者の選定について調査審議する選定委員会を設置するための条例を制定するものです。

〈審議経過〉

E S C O 事業を導入し、庁舎の省エネルギー化を図ることから、二酸化炭素排出量の削減はもちろんのこと、長期間を見据えた設備更新や光熱水費などの維持管理経費の縮減という効果を最大化できるよう取り組むことなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

人事

教育委員会教育長（任期3年）

（令和2年4月1日～令和5年3月31日）



おおた ともひろ 教育長
太田 知啓

【略歴】

平成25年4月 文部科学省初等中等教育局教育課程課長補佐
平成27年4月 同局特別支援教育課長補佐
平成29年5月 愛知教育大学学務部長

教育委員会委員（任期4年）

（令和2年3月11日～令和6年3月10日）

えばた げんじ 江端 源治 氏 「再任」

意見書

天皇皇后両陛下ご臨席のもと都道府県ごとに毎年各地で開催されている「全国豊かな海づくり大会」の大阪開催を求める意見書案

〈結果〉

満場一致で可決し、大阪府知事へ送付しました。

大規模災害時の防災・減災・縮災対策のために必要な施設整備等に活用できる「緊急防災・減災事業債」の期間延長を求める意見書案

〈結果〉

満場一致で可決し、内閣総理大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（防災）、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長に送付しました。

※各意見書は、市議会HPの「令和2年2月定例会 議案・議決結果一覧

【審議経過】に掲載しています。



～お知らせ～

現在、大阪府内及び守口市内では、新型コロナウイルス感染者が増加している状況です。市議会としましては、市民等の安全を考慮し、今後、本会議や委員会等の傍聴に一定の制限をかける可能性があります。最新情報は市議会HPをご覧ください。※本会議の様子は、本会議終了後1週間程度で録画配信をしますので、自宅からでも視聴が可能です。

令和2年5月臨時会の日程案

5月13日（水）	午前10時	議会運営委員会
5月20日（水）	午前9時30分	議会運営委員会
	午前10時	本会議
5月21日（木）	午前10時	本会議

守口市議会公明党

松本 満義
西尾 博道
工藤百合子
西田 久美
小鍛冶宗親
立住 雅彦
福本 健一



(質問者)
たてずみ まさひこ
立住 雅彦 議員

第6次守口市総合基本計画と官公民連携手法を担う人材の育成について

問 教育や地域コミュニティ（特に地域課題解決）にも官民連携を拡大できると考えられるがどうか。また、その取り組みには、PPP実行人材、特にファイナンスの経験を有する人材を意図して育てる必要はないか。

答 公民連携の導入策の一例として、新年度は大枝公園の指定管理者と連携し、市内全域を視野に置いた市民協働の公園づくりに取り組む。また、公民連携の市政推進に向け、現在、大阪府の公民連携デスクに職員を派遣しており、そこで得られたノウハウ

も活用し、今後、あらゆる政策分野における公民連携導入の可能性などを積極的に検討していく。



これからの公共交通の在り方について

問 地域交通網形成計画の策定に向けた専門部署の設置を再度訴えたい。そして、学識経験者が中心となり、民間バス会社なども参加した本市公共交通会議開催を提案するがどうか。

答 民間路線バスにおける一部区間の休止などの状況を踏まえ、新年度は地域公共交通政策を検討する部署を明確化する。また、地域公共交通のあり方研究会を設置し、学識経験者とともに議論を深め、成熟都市としての本市における公共交通の課題などを分析し、将来を見据えた公共交通ネットワークの最適化などの方策を見出し、ていきたい。

学校跡地を活用した地域館について

問 旧小学校区に学校またコミュニティの活動拠点がなくなった地域には、学校跡地を利用し、市として集約を前提として地域館を設置することを考えてはどうか。

答 地域コミュニティ活動の場合は、幅広い活用に賛同いただける集会所を「地域館」機能を有する施設とし、補助を行う。市が整備し運営することは考えていない。学校跡地を活用した施設設置は、個々の集会所設置の歴史的経緯を踏まえ、地域の方と協議していく。

くすのきの介護予防チャートの作成と認知症サポーターの育成について

問 介護予防チャートを作成し、介護予防体系を刷新してはどうか。また、くすのき広域連合本部と連携して認知症サポーターの人材育成に取り組んではどうか。

答 介護予防チャートの作成は、構成3市により、くすのき広域連合において協議していく。また、認知症サポーターの人材育成は、令和元年度より、くすのき広域連合守口支所として「認知症サポーターステッパーズ講座」等を実施するなどにより、サポーターの育成に取り組んでおり、今

後もくすのき広域連合を通じて、さらなる人材育成に努めていく。

地区防災計画とマイタイムライン、防災士について

問 本市の特色に対応する地区防災計画策定を行政の責任で促してはどうか。また、虚弱な障がい者や高齢者に対し、個別計画を作成してはどうか。防災士会と連携して防災士育成講座を開催してはどうか。液体ミルク備蓄など備蓄品の見直しをしてはどうか。

答 令和2年度から実施予定の「地域防災力推進事業」補助金も有効に活用し、地域が主体となる地区防災計画の策定を働きかけていく。民生委員児童委員協議会や社会福祉協議会など、関係団体と協議し、認識を共有していく。今後もさまざまな協力や連携を深めていく。液体ミルクの可否について検討を深める他、適正な備蓄品管理に努める。



大阪維新の会守口市議会議員団

嶋田 英史 土江 俊幸
坂元 正幸 梅村 正明



(質問者) 土江 俊幸 議員
つちえ としゆき

議員の口利きについて

問 本市における口利きの定義について示されたい。また、これまでの事例は情報公開請求に耐えうるものであるのか。

答 口利きとは、一般的には仲介や斡旋、紹介などを意味することと理解している。ご指摘の市職員に圧力をかけ、法令に違反した処理や特定の案件のみに便宜を図らせることは、議員に限らず「不当要求」に該当すると考えられることから、万一、そうしたケースが発生した場合については組織として意思統一した上で厳正に対処していく。なお、今後は、市民から誤解を招くことのないよう、意思決定過程の透明性を確保する観点から、事実

の経過を適正に記録し、公文書として保存することで、その開示についても、本市情報公開条例の規定に基づき適正に対処していく。

学力向上につながる
自尊心を高める教育について

問 本市の学校には国際理解のため、ワールドクラスが設置されているが、現在はその学校に設置されているような活動をしているのか。また、学習指導要領以外では、日本や大阪、本市を知る教育はどのように行われているのか。

答 小学校9校、中学校3校にワールドクラスが設置されており、放課後などの時間に、国籍が多様化しているそれぞれの国のルーツに係る文化や言語の学習が行われている。また、日本や大阪府、身近な地域である本市については、社会科などにおける副読本「わたしたちの守口」や「郷土・守口の歴史」を活用した学習に加え、守口大根の栽培などへの参加を通じて、子どもたちが地域住民の方々と交流する機会の実に努めている。



小中学校給食の無償化について

問 幼保無償化の次に、小学校の学力向上と小中学校給食の無償化に取り組むべきと考えるがどうか。

答 全ての児童・生徒を対象とする学校給食の無償化については、学校給食法第11条第2項において、給食費は保護者の負担とすると規定されていること、また、要保護世帯及び必要保護世帯においては既に支援を行っていることから、現在のところ考えていない。



部活動指導員制度の
利用の拡充について

問 現在の利用状況と、部活動指導員を導入することで考えられる課題、良い効果についての考えはどうか。また、今後どの程度活用していく考えなのか。

答 令和元年度4月より、市立中学校2校に1名ずつ部活動指導員を試行配置しており、単独での実技指導や学校外への引率がされたことから、教員の授業準備や生徒指導などの

時間を確保することができ、学校教育の充実につながったものと考えている。新年度には全校配置する予定としており、学校の求めに応じ、専門性や安全指導、生徒指導などについて適切に対応できる人材を確保するため、関係団体なども連携するとともに、制度の導入による効果検証を十分に行っていく。

教育と共に地域の組織の在り方について

問 町会と各学校PTAは、本市の地域活動、教育活動に欠かせない組織と考えるが、行政として何らかの関与を今後行うのか。

答 学校とPTAの連携による多様な支援活動の実現によって、子どもたちの健全育成と福祉の増進が図られることから、その必要性について認識しているところであり、引き続き学校を通じてその活動実績などについて、発信していきたいと考えている。



守口未来会議

福西 寿光 阪本 長三
井内 昌幸 江端 将哲



(質問者)
ふくにししとしまつ
福西 寿光 議員

学校現場での

新型コロナウイルス対策について

問 休校による学力への影響など保護者、児童・生徒の不安解消にどのような対処を考えているのか。

答 文部科学省作成の家庭学習の工夫及び教材例を周知し、家庭学習を適切に課すなどの必要な措置をとる。春季休業日用学習冊子活用も指示した。また、臨時休業終了後、児童生徒の過度の負担にならないよう配慮しつつ、補習などを行うよう、各学校に指導した。

守口市東部地域の

公共交通の充実について

問 「愛のみのり号」は、地域住民の意見に耳を傾け、より満足度

の高い「地域の足」となるようにすべきと考える。また、鉄道駅への接続について、近隣市との連携をとり、その実現に向けてスピード感を持って取り組むべきだと考えるがどうか。

答 利用者アンケートなども踏まえて、停留所の設置場所などについても配慮してきた。今後のコミュニティバスの在り方は、近隣市との連携の可能性も含め、新年度に予定する有識者の参画による地域公共交通のあり方研究会を通じて議論を深めていく。



高齢者などの交通弱者に優しい道路（勾配見直しを含む補修）について

問 老朽化した生活道路は、勾配も含めて積極的な補修を行っている必要があると考えるがどうか。

答 過去に整備された道路で、横断勾配の大きい箇所もあり、適宜補修工事を行い、相当数の箇所を改善してきた。今後も市が認定した道路で、通行に危険で著しく支障があると判断

する箇所は、速やかな改善に努めている。



旧よつば小学校跡地の公園整備事業について

問 旧よつば小学校跡地について、コミュニティの場として、乳幼児から高齢者までさまざまな世代が利用しやすい公園を目指すべきである。また、防災機能に関し、避難所となる体育館は、1階部分をどのように活用しようと考えているのか。さらに、スロープの設置などバリアフリーに配慮した施設を目指すべきと考えるがどうか。

答 多目的に使える広場やボール遊館も利用可能とし、多目的機能を備えた公園としていく一方、防災機能を持たせた公園としての整備も行う。具体的には、現行の体育館1階部分を、災害時に市の東部地域の中核的な備蓄倉庫として整備する予定で、施設内は、バリアフリーに対応したトイレやエレベーターを設置する予定である。

避難所運営の充実（パーティーション、福祉避難所、介助犬など）について

問 市内避難所でのパーティーション設置は、どのように考えているのか。また、今後、福祉避難所設置についてどのように努力していくのか。さらに、ペット対応などの課題解決へ向け、今後どのようなルールで取り組むのか。加えて、介助犬などの対応には、特に配慮が必要と考えるがどうか。

答 避難所のプライバシー空間確保は、府が関連事業者と協定締結しており、府内市町村からも直接要請できる仕組みが整えられている。福祉避難所設置は、平成28年に1カ所と協定締結し、整備予定施設1カ所とも予定しており、今後も、引き続きさまざまな形での協力を求めるなど確保に努める。ペットの同行避難は、今後市民のコンセンサス（合意）が得られる方式を府動物愛護管理センターの指導のもと検討していく。盲導犬などは、万が一に備えての基本的なルールを今後当事者の意見も聞きながら確立していく。



守口新政会

竹嶋修一郎 甲斐 礼子



(質問者) 竹嶋 修一郎 議員

新型コロナウイルスに関しての
市としての対応について

問 今後、市内で感染者が出た場合はどうするのか。市民の不安を減らすため、Q&Aを市HPに掲載するなどをしてはどうか。また、感染拡大によって、市内の企業など、死活問題とも言える影響が出ている。例えば商工会議所を通し、臨時の営業資金の貸付なども検討してはどうか。

答 本市は2月末に新型コロナウイルス対策本部を設置し、さまざまな感染拡大防止や対応に努めている。さらに長期化に備え、対策関連補正予算を可決頂いた。厚生労働省が示したQ&Aを分かりやすく編集し、市民に情報発信する。今後も全庁をあげて、市民の不安払拭に向け、努力して

いく。また今後、市内商工業への影響などを注視し、府や国の支援制度の周知などを図っていく。



さらなる行財政改革について

問 これまで、市長は就任以来、他どの市町村の首長もできなかったたたくさんの行財政改革を、驚くようなスピードで実施してきた。さらなる行財政改革のために、財政規律を堅持しながら、限られた財源を効果的に分配するためには「第3次改革ビジョン」が重要と考えるがどうか。

答 第3次改革ビジョンにつきましても、「改訂版」もりぐち改革ビジョン」(案)の達成状況を検証しつつ、AやSDGs(持続可能な開発目標)などの新たな潮流を取り入れて、さらなる民間委託の推進や事務事業の効率化に取り組み、「魅力ある定住のまち守口」を実現していく。

危険な空き家の解消について

問 「特定空き家等」に該当する空き家の除去制度とはどのような制度なのか。特定空き家の多くは、持ち主とその居所の不明が多いが、そのような空き家も撤去は可能か。

答 この度の補助制度は、市認定の特定空き家のうち特に危険な空き家の所有者などに対し、除却に必要な工事費を対象に1棟100万円を上限に補助するものである。要綱に基づき適正かつ効果的な執行に努める。所有者不明の特定空き家は、特別措置法の適用により最終的には市の撤去が可能だが、個人の財産処分となるため慎重に判断していく。今後も民間団体とも連携し、補助制度の普及と空き家の有効活用などの対策に取り組んでいく。

子育て家庭への支援について

問 子どもの食事や衣服の清潔さなど、生活環境の良くない養育状態にある家庭を支援するために自宅にヘルパーなどを派遣することであるが、こういった内容の事業か。子どもも貧困という面でもしっかりとサポートしていただきたいがどうか。

答 新年度、実施予定の養育支援訪問事業は、課題を有する60件程度の家庭に対して、的確な支援となる

よう、ヘルパー派遣事業者と、事業の意義の認識と情報の共有を図り、的確な支援となるよう取り組みを進める。

教育について

問 市長はこれまで、これからの本市にとって、最も重要な懸案は教育であり、小中学校の学力向上について積極的に取り組んでいくと言ってきたが、小中学生の学力の向上について、まずは全国学力学習状況調査の点を全国平均点にすることが、教育において達成すべき目標と思うが、市長の考えはどうか。

答 教育委員会では、令和3年2月に全国水準を目標に掲げ取り組んでおり、令和2年度に改訂予定の「市教育大綱」において、学力向上のさらなる推進に向け、教育委員会とともに市としての目標をより明確に示していく。



自由民主党守口市議会議員団

水原 慶明 池嶋 一夫



(質問者)
みずはら よしあき
水原 慶明 議員

マイナンバーカードの普及促進について

問

国の消費活性化策が本年9月に実施される。市内の商業活性化のため、市主導でマイナポイント事業を活用した消費活性化施策に取り組んではどうか。同時に、マイナンバーカードの交付促進が重要となる。取得率と普及促進の取り組みはどうか。また本市職員の取得率はどうか。

答

マイナンバーカードの所有者が、マイナポイントを取得し買い物などに利用することは、市内の商業振興にも寄与する。市民の普及率は、取り組みの結果、本年1月末現在で16.1%に増加している。今後も、情報発信や市内商業店舗などにおけるキャッシュレス決済の普及にも取り組む。一

方、市職員の取得率は7.4%と低いが取得勧奨に努める。

子どもの貧困に関する指標及び対策実施計画策定について

問

本市では、3歳から5歳児までの副食費補助を実施する予算を計上している。子どもたちの貧困の連鎖を断ち切るために、守口の実態を把握した上で、足立区の例も参考に、子どもへの貧困対策実施計画を策定し、貧困の連鎖の撲滅に取り組んでほしい。

答

本市は、現在、第二期市子ども子育て支援事業計画の策定を進めている。提案の計画は、来年度予定の国による子供の貧困実態調査の結果なども踏まえ、実態把握を行い、事業計画の中間見直しに向けて必要な対策を位置付けていく。



くすのき広域連合に対する負担金及び高齢者政策について

問

くすのき広域連合負担金は相当な規模であるが、本市の特性に応じた介護事業なのか、市はこれまで検証したのか。また、検証結果をどう事業に反映したのか。今後、検証する予定があるのか。

答

くすのき広域連合は、3市の合意に基づき地方自治法上の機関として設置し、本部と支所の役割分担や財政負担、その事業効果などについては、執行部局と議会との間で、改めて検証し議論することが基本と考える。

ごみの出し方・収集の外国語標記について

問

本市在住外国人は増加傾向にあるが、外国人に対しごみの出し方・収集の案内は、市HPから外国語表記に変換する手間がかかる。ごみの減量、共生社会実現のため、外国語標記の冊子作成や市HPの充実などをしてほしい。

答

市内外国人在住者に対するごみの出し方や減量化などの啓発周知は、市HPに英語・中国語・韓国語版の掲載などを行っている。今後は、市の転入届の窓口や国際交流関係窓口などで配布できる印刷物の作成などに

より、外国人在住者に効果的な情報提供ができるよう努めていく。

GIGAスクール構想について

問

本市では、統合型校務支援システム導入で教諭の残業が削減されたのか。GIGAスクール構想導入といったICTの活用をはじめ、教諭の働き方改革を実現し、学校教育の充実を図ることが「住み続けたい守口」の実現につながるのではないかと。教諭の働き方改革の取り組みはどうか。

答

これまでの取り組みの結果、教員の残業時間は、小・中学校などで減少している。今回の児童生徒1人1台端末整備により、教職員が校務用PCで作成した資料などを一斉送信でき、データの回収、学習状況の把握なども行え、教職員の負担をさらに軽減できる。また新年度は、新たな機能をシステムに追加することで、さらなる業務改善、教職員の働き方改革に向け努力していく。



改革クラブ

服部 浩之 高島 賢



(質問者) 服部 浩之 議員

GIGAスクール事業について

問 学習端末が授業の補助ツールで終わらないように工夫すべきである。3種のOSのうち創作・創造性の幅が広いものを選ぶ方が、発想力の育成の観点からも、子どもたちの将来の可能性を広げることになると思うがどうか。また、現場の教職員のICTに対する知識や意識改革、予算が潤沢な私立学校との格差の是正についてどう考えているか。

答 整備する端末は、本市の現状やこれまでの実践研究も踏まえ、操作性や教育用アプリの実用性など、総合的に判断し選択していく。教職員については、ICT活用推進リーダーの活用実践などをはじめ、実践事例な

どに基づいた研修を実施する。また各校では、ICT支援員による授業支援に加え、遠隔教育システムを活用した専門的外部人材による支援などを行い、児童生徒の育成に努めていく。



八島交差点の自転車の安全について

問 八島交差点は、多数の自転車が信号待ちをし、走っている自転車と衝突しそうになる。例えば、歩行者だまりを広げる、停止と走る自転車とを導線で区別するなどの対策を、国や府に今以上に働きかけてはどうか。

答 これまでも国土交通省に対し要望しており、国は歩道部の拡幅のため土地所有者と用地交渉など、課題解消に取り組んでいるが実現に至っていない。今後も関係機関に対し、引き続き要望していく。

市立図書館と大日公園の

効果的な連携について

問 市立図書館整備に伴い、大日公園を再整備するが、周辺からの人の誘導をどうするのか。また豊かな都市環境を創造するため、例えば、図書本を持ち込んで読める場所や子どもへの読み聞かせ広場を公園につくるなどの方法があると思うがどうか。

答 市立図書館隣接の大日公園については、より多くの人が利用できるスペースの設置や健康増進に役立つ憩いの場としての施設整備を考慮しており、公園と図書館の利用における相乗効果を高めていく。また、本の読み聞かせや本を活用したイベントを行うなど、市立図書館の利用促進につなげていく。

今後の各施設の解体について

問 旧庁舎の解体では、さまざまな問題が発生し工期に大幅な遅れが生じた。解体担当は施設ごとに部署が違ふ。各部署で、過去の解体時のデータ共有やノウハウなど、情報交換を積極的に行ってはどうか。

答 公共施設の工事に関する図面データは、関係部署が情報共有し、その活用が図られるよう環境を整えている。解体を伴う改築や再整備な

どは、各部署が担当するが、ノウハウなどの共有は、設計段階から担当者間で必要な情報交換を行っており、今後より一層安全かつ効率的・効果的な施工に努める。

同報系無線の聞こえやすさについて

問 防災無線が「何を言っているのかわからなかった」という市民の声を耳にする。よりはっきりと無線の内容が聞こえるように対策を講じてはどうか。

答 防災行政無線は、屋外での無線放送という性質上、風向きなどによって聞こえにくいこともあるが、放送時には、ゆっくりと話すなどの工夫をしている。また、聞こえにくい地域については、新年度子局を2局追加する。行政無線だけでは限界があることから、市HPなどのさまざまな形を用いて、的確に市民に必要な防災情報が伝えられる体制に努める。



すぎもと
杉本 悦子
えつこ

(会派に属さない議員)

不動産の売り払いについて

問 幼稚園跡地などの売却が予算化されている。売却すれば、固定資産が現金に代わるだけである。何のために売り急ぐのか。

答 公共施設が廃止された市有地は、市内で検討し活用見込みのないものは、売却収入を将来の市民サービスなどに備えて基金に積み立て、駅至近など立地条件に優れ、市場として収益性が見込まれる用地は、市の留保財産として定期借地権方式による活用を図ることを基本としている。

地域防災計画と

避難所の生活改善について

問 地域防災計画の見直しと、QOL(生活の質)のため簡易ベッドなどを配備しているが、プライバシー保護に間仕切り用パーティションや授乳室の設置などを考えてはどうか。また専門家の配置や温かい汁物の提供体制も整備すべきではないか。

答 大阪府が避難所用間仕切りシステムの供給などに関する協定な

どを関連事業者と締結しており、大災害時には確保していく。また避難所内のスペース確保などは、各指定避難所や被災者の状況などに基つき施設内の部屋分けなどで対応し、避難所開設時は本市保健師の巡回を行う。温かい汁物などの供給体制は、市赤十字奉仕団が市の自主防災訓練での炊出しに参加しており、災害時の連携体制を強固にしている。



民間委託された児童保育について

問 学童保育の民間委託は、市と受託事業者とが業務委託契約書などによって約束事を決めていく。しかし、実施の遅れや賃金の未払いも起こっており、市としてどうするのか。

答 もりぐち児童クラブ事業入会児童室業務委託は、契約書、仕様書などに定めた事項の遵守は当然と考えており、市も必要に応じて受託事業者の責任者に対し、運営内容の状況を適宜確認し、文書指導も実施している。今後とも、適正実施に向け受託事業者を指導していく。

5 ページから11 ページに掲載していない質問項目の一覧

守口市議会公明党 (立住 雅彦)

◎PFIとリビングラボ、官民協働の進展について◎今後の公園の在り方について◎ソフト、ハード連動型の都市計画マスタープランについて◎HPVワクチンの適切な対応について◎コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の広報への掲載について◎ガンビア共和国選手団の受け入れと交流におけるボランティア活動について◎守口の学校教育とこれからの展開について◎同報系防災行政無線について◎市政運営の中核人材の育成について

大阪維新の会守口市議会議員団 (土江 俊幸)

◎猫の不妊及び去勢手術費の補助金について

守口未来会議 (福西 寿光)

◎もりぐち児童クラブ入会児童室の保護者対応について◎子どもの選択肢を広げる部活動運営について(ブロック内選択制部活動の導入)◎ICT機器の活用と学力向上について

守口新政会 (竹嶋 修一郎)

◎(仮称)防災・防犯コミュニティ講座について◎国の無償化開始後の市としてのさらなる幼児教育・保育の無償化について◎事業のさらなる広域化について◎守口市歌の活用について◎国民健康保険事業について◎ガンビアを迎えてのホストタウン事業について

自由民主党守口市議会議員団 (水原 慶明)

◎守口市強靱化地域計画の早期策定について

改革クラブ (服部 浩之)

◎魅力的な駅前空間について◎自然な水辺を再生させて都市間に新たな魅力を創出することについて◎もり吉の認知度をさらに上げる方法について◎空き家対策について◎交通事情を鑑みた今後のまちづくりについて◎定年退職後のベテラン職員にさらに活躍していただく方法について

杉本 悦子 (会派に属さない議員)

◎新型コロナウイルスの対策について◎国民健康保険料こどもの均等割り減免について◎整備・再整備する公園のそれぞれのコンセプトについて◎京阪バスなど公共交通の在り方と対策について◎技術職員の募集について◎職員の雇用について◎GIGAスクール構想について

令和2年2月定例会 議員別採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対、「※」は議長につき採決に加わらない

事件番号	事件名	結果	公明							自民		未来		維新		改革		新政		無				
			西尾博道	松本満義	西田久美	小鍛冶宗親	立住雅彦	福本健一	工藤百合子	水原慶明	池嶋一夫	井内昌幸	阪本長三	江端将哲	福西寿光	梅村正明	坂元正幸	土江俊幸	嶋田英史	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎	甲斐礼子	杉本悦子
議員提出議案第1号	守口市議会会議規則の一部を改正する規則案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第2号	守口市議会委員会条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	市道路線の認定について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	守口市水道条例に基づく水道料金に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	旧本庁舎解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	守口市印鑑条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和元年度守口市一般会計補正予算(第6号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和元年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算(第3号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和元年度守口市一般会計補正予算(第7号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任同意第1号	教育委員会教育長の任命について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任同意第2号	教育委員会委員の任命について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和元年度守口市一般会計補正予算(第8号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第3号	守口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の臨時特例に関する条例案	賛成少数否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議案第7号	守口市情報公開条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	守口市営住宅指定管理者選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	守口市地域福祉推進基金活動助成事業審査会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	守口市庁舎改修事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	守口市生活困窮者自立相談支援事業等プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	守口市営住宅条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和2年度守口市一般会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第15号	令和2年度守口市特別会計国民健康保険事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第16号	令和2年度守口市特別会計後期高齢者医療事業予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和2年度守口市特別会計公共用地先行取得事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第18号	令和2年度守口市水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和2年度守口市下水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	天皇皇后両陛下ご臨席のもと都道府県ごとに毎年各地で開催されている「全国豊かな海づくり大会」の大阪開催を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第2号	大規模災害時の防災・減災・縮災対策のために必要な施設整備等に活用できる「緊急防災・減災事業債」の期間延長を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

公明=守口市議会公明党、自民=自由民主党守口市議会議員団、未来=守口未来会議、維新=大阪維新の会守口市議会議員団、改革=改革クラブ、新政=守口新政会、無=会派に属さない議員